

12 月号 尚絅大学・短期大学部 保健室

平成 28 年 12 月 1 日 発行

年の瀬が近づいてきましたね。12 月は 1 年の中で一番忙しいと言われる時期です。交通事故な どには十分に気をつけましょう。また、年末年始は様々なイベントがあり、お酒を飲む機会が増え てくると考えられます。お酒の特性を知り、上手に付き合っていきましょう。

飲酒の影響 ~イッキ飲み、危険!~

お酒の主成分はアルコール(エチルアルコール)です。アルコールは、胃や小腸で吸収されて血液中 の入り、全身を巡ります。アルコールには麻酔作用があるので、脳が麻痺し、思考力や自制力、運動能 力などが低下します。その結果、転落、交通事故、暴力などの事件を起こしやすくなります。

また、体のアルコール分解能力には限界があり、短時間に大量の飲酒をすることで呼吸や意識がなく なり、死に至ることもあります (急性アルコール中毒)。

「イッキ飲み」は、決して自分でしたり、

人にさせたりしてはいけません。

なぜ、未成年者の飲酒は法律で禁止されているのか

- 理由① 発達段階にあるため、大人よりもアルコールの悪影響を受けやすい。
- 理由② アルコールを分解する機能も低いため、急性アルコール中毒になる可能性が高くなる。
- 理由③ 短期間でアルコール依存症になる危険性が高くなる。
- ★年上の人に誘われても断る勇気を持ちましょう。未成年に飲酒を勧めるのも、違法です!

大人の上手なお酒の飲み方

- ・飲みすぎず適度な飲酒を心がける
- ・空腹のまま飲まない

胃が荒れる原因になります。枝豆、豆腐など 高たんぱくで低カロリーのおつまみがおススメです。

- 一気飲みをしない
 - 一気飲みによる、急性アルコール中毒で年に数人の大学生が亡くなっています。
- ・飲みながら適度に水分補給をする

アルコールを分解する際には水分が必要です。

合間に水分を摂り脱水を予防しましょう。

<u>インフルエンザを予防しよう!</u>

- マスクを着用する …鼻と口を確実に覆いましょう。
- うがいをする …のどの奥まで洗う感覚で、5秒以上ガラガラを3回繰り返しましょう。
- 換気する …休み時間になったら、窓を開けて空気の入れ替えをしましょう。
- ・咳エチケットを守る …①ティッシュがある場合は、周囲にかからないよう顔をそらせ、テ

①の図





ィッシュで鼻と口を覆いましょう。その後、使用したティッシュ はすぐにゴミ箱に捨てましょう。

- ② ティッシュがない場合は、肘の内側で鼻と口を覆いましょう。
- ③ 素手で押さえてしまった場合は、すぐに手を石鹸で洗いましょ



